

令和7年度 全国高校生体験活動顕彰制度 「地域探究プログラム」オリエンテーション合宿

1 趣 旨 地域の魅力や抱えている課題を自ら発見し探究する活動を通して、物事を深く追究する姿勢や主体的に取り組む態度を養い、実践活動に必要な知識・考え方を習得するとともに、実際の行動へと踏み出し地域に貢献する意欲を高める。

2 期 日 令和7年7月19日（土）～7月21日（月・祝）2泊3日

3 対 象 者 日本在住の高校生及びそれに相応する学籍か年齢にある者

4 募集定員 20名程度（参加者7名 ※申込時10名）

5 指 導 者 特定非営利活動法人くすの木自然館 代表理事 浜本 麦 氏

UD担当 石神 愛梨 氏

鹿屋市細山田コミュニティ協議会 会 長 中辻 浩一 氏

同副会長 上山 晴美 氏

副 会 長 重吉 秀美 氏

書 記 川井田 新 氏



6 日 程

7月19日(土)		7月20日(日)		7月21日(月・祝)	
9:00 ～ 9:20	受付	7:00 ～ 9:00	朝食・記念撮影	7:30 ～ 8:30	朝食・準備
9:30 ～ 10:20	ガイダンス1h	9:00 ～ 9:50	講義・演習 「課題解決の基礎」2h	9:00 ～ 9:50	講義・演習 「行動計画の基礎」2h
10:20 ～ 11:10	講話 「地域づくりの実践」1h	9:50 ～ 10:40		9:50 ～ 10:40	
11:10 ～ 11:15	準備	10:40 ～ 12:20	フィールドワーク②2h	10:40 ～ 11:30	発表1h
11:15 ～ 12:15	昼食・休憩	12:20 ～ 13:20	昼食・休憩	11:30 ～ 12:30	昼食・休憩
12:15 ～ 13:05	フィールドワーク①4h	13:20 ～ 14:10	フィールドワーク②1h	12:30 ～ 13:30	実践活動のための ガイダンス1h
13:05 ～ 13:55		14:20 ～ 15:10	講義・演習 「地域課題の探究」3h	13:30 ～ 14:00	閉講式
13:55 ～ 15:35		15:10 ～ 16:00		13日【導 入】4科目 8 単位 14日【探 究】4科目 9 単位 15日【地域課題】3科目 4 単位 ※計 21 単位(50分=1単位) *最終日「発表」では、フィールドワーク先で 学んだことを基に、課題解決策の提案や 今後、地域で活動してみたいことを発表し ます。 発表の時には、まちづくりや社会教育・ 生涯学習に従事している方々にも参観い ただき、交流する予定です。	
16:00 ～ 16:50	講義・演習 「地域理解」2h	16:00 ～ 16:50			
16:50 ～ 17:40		16:50 ～ 17:40	発表1h		
18:00 ～ 19:00	諸連絡・夕食	18:00 ～ 19:00	諸連絡・夕食		
19:00 ～ 20:00	入浴	19:00 ～ 20:00	入浴		
20:00 ～ 21:30	自主学習・自由交歓	20:00 ～ 21:30	自主学習・自由交歓		

7 事業運営の配慮

- 夏場の食中毒感染リスクを考慮して、フィールドワーク先では自然の家が提供している弁当を持ち込まず、現地で直接昼食を購入することにした。（初日・2日目の昼食）
- フィールドワークを受入れてくださった鹿屋市細山田コミュニティ協議会には、事業担当者が月例会（5～7月）に出席して事業説明や活動内容の確認を行い、受入れに関する不安解消に努めた。
- 最終日の成果発表では、鹿屋市教育委員会や市役所地域活力推進課の職員にも参観してもらい、講評や今後の地域実践活動に向けてエールを送っていただく機会を設けた。

8 参加者の感想

- 日常生活で関わりのない人と仲良くなれたし、初めてのことを多く体験して自分自身も少し変わった気がする。
- 発表があまり得意ではない自分にとってきつい面もあったが、その分だけ成長することができた。



9 成果と課題（○成果 ●課題）

- 参加者7名のうち2名が、今後の地方ステージ（アワード）挑戦の意志を表明した。
- 地元（大隅地区）からの参加者を増やす。（本年度実績：1名、昨年度実績：2名）